秘

●この家計簿の内容は，統計以外の目的，例えば課税などの資料には絶対に使用しませんから，ありのままを記入してください。

指定統計第97号

昭和59年全国消費実態調査

家計簿 甲

月　　期分 （1期　1日～15日 / 2期　16日～末日）

市区町村番号	調査単位区番号	一連世帯番号	世帯区分符号			世帯人員	就業人員
			1	2	3	人	人

総務庁統計局

（B5判）

（家計簿甲）

I　収入及び収入からの控除

●世帯主以外の世帯員の収入も記入してください。
●だれの収入か，収入の種類・内訳，収入から差し引かれたものの明細がわかるように記入してください。
●貯金引き出し，借入金などの入金も収入とみなして記入してください。

前月又は前期からの繰越金（手持現金）	円	符号 D50

日付	収入及び収入からの控除の明細	収入額（税金などが差し引かれる前の収入総額）	控除額（税金，社会保険料，財形貯蓄など）	統計局記入欄
日		円	円	
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				

（B5判）

SAMPLE

I 収入及び収入からの控除（続き）

日付	収入及び収入からの控除の明細	収入額（税金などが差し引かれる前の収入総額）	控除額（税金，社会保険料，給形貯蓄など）	統計局記入欄
日		円	円	
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
合計				060

○ 前欄に記入した収入のうち，口座に直接振り込まれた額を下の欄に記入してください。

日付	収入の種類	金額	符号
日		円	080
日			080
日			080
日			080
日			080
日			080
日			080
合計			060

メモ

（B5判）

II 口座自動振替による支払

●口座自動振替による支払を記入してください。

支払内訳（種類，品名等）	今月の支払額	統計局記入欄
1 電気料金（　月分）	円	430
2 都市ガス料金（　月分）		431
3 プロパンガス料金（　月分）		432
4 水道料金（　月～　月分）		440
5 電話料金（　月分）		762
6 NHK放送受信料金（　月～　月分）		880
7 学校給食費（　月分）		39X
8 住宅ローンの返済（　月分）		088
9 家賃（　月分）		400
10 ガソリン代（　月分）		750
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
合計		040

※「1～10」以外のものについては，「支払内訳」の種類，品目別に「今月の支払額」を記入してください。

メモ

（B5判）

（家計簿甲―続き）

III 現金支出

日

●品名が印刷してあるA欄以外は，「調味料」，「外食」，「衣料」のようにまとめて書かないで，「しょう油」，「世帯主長男代」，「子供靴下」などと一つ一つ分けて記入してください。
●贈答，見舞い，接待など交際用の支出は，品名の後にその旨を明記してください。
●預貯金，借入金返済なども支出とみなして，B欄に記入してください。

	品名，用途		数量	単位	金額	統計局記入欄
A（品名が印刷してあるA欄以外の品物でも贈答，見舞いなど交際用に購入した場合はこの欄ではなくB欄に記入してください）	食パン				円	120
	魚介	生鮮・冷凍				170
		塩もの・干もの				195
	野菜（生鮮）					240
	果物（生鮮）					300
	菓子					340
	牛肉（加工肉を除く）			g		220
	豚肉（加工肉を除く）			g		221
	鶏肉（加工肉を除く）			g		222
	鶏卵			個		238
B（品名を具体的に記入してください）						
本日の支出合計						060

本日の現金残高	円

（B5判）

IV 掛け買い，月賦，クレジットカードによる購入

●品物を入手した際，必ず記入してください。また，食事代，ホテル代などをクレジットカードで支払った場合も記入してください。
●金額は，頭金や手付金の金額ではなく，購入金額の総額を記入してください。
●掛け買いや月賦の支払，頭金や手付金の支払は，ここには記入しません。（口座自動振替による支払の場合は「II 口座自動振替による支払」に，現金の場合は「III 現金支出」に記入してください。）

品名，用途，支払方法	支払回数 1 1回で支払い	2 2回以上	クレジットカード 1 使用した	2 使用しない	数量	単位	金額	統計局記入欄
	1	2	1	2			円	
	1	2	1	2				
	1	2	1	2				
	1	2	1	2				
	1	2	1	2				
	1	2	1	2				
	1	2	1	2				
	1	2	1	2				
	1	2	1	2				
	1	2	1	2				

V 現物（現物支給，もらい物，自家産，店の商品）

●現物とは，勤め先から支給された定期券，よそからのもらい物，家計用として使った自家産の野菜や自分の店の商品などをいいます。
●金額は，市価で見積もって記入してください。

品名，用途	1 現物支給	2 もらい物	3 自家産	4 店の商品	数量	単位	金額（市価見積額）	統計局記入欄
	1	2	3	4			円	
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				

メモ

（B5判）

（家計簿甲―続き）

SAMPLE

秘

●この家計簿の内容は，統計以外の目的，例えば課税などの資料には絶対に使用しませんから，ありのままを記入してください。

指定統計第97号

昭和59年全国消費実態調査

家計簿 乙

11月　　期分 （1期　1日～15日 / 2期　16日～30日）

市区町村番号	調査単位区符号	一連世帯番号	世帯区分符号	世帯人員	就業人員
			1 2 3	人	人

総務庁統計局

（B5判）

（家計簿乙）

I 収入及び収入からの控除

●世帯主以外の世帯員の収入も記入してください。
●だれの収入か，収入の種類・内訳，収入から差し引かれたものの明細がわかるように記入してください。
●貯金引き出し，借入金などの入金も収入とみなして記入してください。

前月又は前期からの繰越金（手持現金）	円	符号 050

日付	収入及び収入からの控除の明細	収入額（税金などが差し引かれる前の収入総額）	控除額（税金，社会保険料，財形貯蓄など）	統計局記入欄
日		円	円	
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				

（B5判）

SAMPLE

I 収入及び収入からの控除（続き）

日付	収入及び収入からの控除の明細	収入額（税金などが差し引かれる前の収入総額）	控除額（税金，社会保険料，財形貯蓄など）	統計局記入欄
日		円	円	
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
合計				060

○ 前欄に記入した収入のうち，口座に直接振り込まれた額を下の欄に記入してください。

日付	収入の種類	金額	符号
日		円	080
日			080
日			080
日			080
日			080
日			080
日			080
合計			060

メモ

（B5判）

（家計簿乙―続き）

II 口座自動振替による支払

●口座自動振替による支払を記入してください。

支払内訳（種類，品名等）	今月の支払額	統計局記入欄
1 電気料金（　　月分）	円	430
2 都市ガス料金（　　月分）		431
3 プロパンガス料金（　　月分）		432
4 水道料金（　月～　月分）		440
5 電話料金（　　月分）		762
6 NHK放送受信料金（　月～　月分）		880
7 学校給食費（　　月分）		39X
8 住宅ローンの返済（　　月分）		088
9 家賃（　　月分）		400
10 ガソリン代（　　月分）		750
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
合計		040

※ 「1～10」以外のものについては，「支払内訳」の種類，品目別に「今月の支払額」を記入してください。

メモ

（B5判）

（家計簿乙—綴き）

Ⅲ 現金支出

日

●品名が印刷してあるA欄以外は，「調味料」，「外食」，「衣料」のようにまとめて書かないで，「しょう油」，「世帯主社食代」，「子供靴下」などと一つ一つ分けて記入してください。
●贈答，見舞い，接待など交際用の支出は，品名の後にその旨を明記してください。
●預貯金，借入金返済なども支出とみなして，B欄に記入してください。

	品名，用途	数量	単位	金額	購入先 1小売店	2スーパー	3百貨店	4生協・購買	5その他	統計局記入欄
A（右の品物でも贈答，見舞いなど交際用に購入した場合はこの欄ではなくB欄に記入してください）	食パン			円	1	2	3	4	5	120
	魚介 生鮮・冷凍				1	2	3	4	5	170
	魚介 塩もの・干もの				1	2	3	4	5	195
	野菜（生鮮）				1	2	3	4	5	240
	果物（生鮮）				1	2	3	4	5	300
	菓子				1	2	3	4	5	340
	牛肉（加工肉を除く）		g		1	2	3	4	5	220
	豚肉（加工肉を除く）		g		1	2	3	4	5	221
	鶏肉（加工肉を除く）		g		1	2	3	4	5	222
	鶏卵		個		1	2	3	4	5	238
B（品名を具体的に記入してください）					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
					1	2	3	4	5	
本日の支出合計										060

本日の現金残高　円

（B５判）

Ⅳ 掛け買い，月賦，クレジットカードによる購入

●品物を入手した際，必ず記入してください。また，食事代，ホテル代などをクレジットカードで支払った場合も記入してください。
●金額は，頭金や手付金の金額ではなく，購入金額の総額を記入してください。
●掛け買いや月賦の支払，頭金や手付金の支払は，ここには記入しません。（口座自動振替による支払の場合は「Ⅱ 口座自動振替による支払」に，現金の場合は「Ⅲ 現金支出」に記入してください。）

品名，用途，支払方法	支払期間 1掛け買い	2月賦	3月以上	クレジットカード 1使用した	2使用しない	数量	単位	金額	購入先 1小売店	2スーパー	3百貨店	4生協・購買	5その他	統計局記入欄
								円	1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	
									1	2	3	4	5	

Ⅴ 現物（現物支給，もらい物，自家産，店の商品）

●現物とは，勤め先から支給された定期券，よそからのもらい物，家計用として使った自家産の野菜や自分の店の商品などをいいます。
●金額は，市価で見積もって記入してください。

品名，用途	1現物支給	2もらい物	3自家産	4店の商品	数量	単位	金額（市価見積額）	統計局記入欄
	1	2	3	4			円	
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				
	1	2	3	4				

［メモ　　］

（B５判）

SAMPLE

(家計簿(単身者世帯用))

秘
指定統計
第97号

●この家計簿の内容は，統計以外の目的，例えば課税などの資料には絶対に使用しませんから，ありのままを記入してください。

昭和59年全国消費実態調査

家　計　簿

(単身者世帯用)

11月　期分 (1期　1日～15日 / 2期　16日～30日)

市区町村番号	調査単位区分号	一連世帯番号	世帯区分符号			男	女
			1	2	3	1	2

総務庁統計局

記入に当たって

★ この家計簿は，次の五つの部分から構成されています。それぞれの記入のしかたと記入例を26ページ以降に示してありますので，記入に当たってはそれらを参考にして毎日記入してください。

Ⅰ 収入及び収入からの控除……1ページ
Ⅱ 口座自動振替による支払……3ページ
Ⅲ 現物(現物支給，もらい物，自家産，店の商品)……3ページ
Ⅳ 掛け買い，月賦，クレジットカードによる購入……4ページ
Ⅴ 現金支出……5～25ページ

★ 日々の現金支出は，5ページから毎日1ページずつ使って記入するようになっています。1日分の支出が1ページに書ききれないときは，次のページを使用してください。

また，支出がない日についても，日付を書き入れ，メモ欄に「支出なし」と記入してください。

(A5判)

Ⅰ 収入及び収入からの控除

●59年11月の1か月間の収入及び収入からの控除を記入してください。
●このページには，給料の明細と給料から差し引かれたものの明細を記入してください。
●給料以外の収入については，次ページの「3 給料以外の収入と控除」に記入してください。

前月又は前期からの繰越金(手持現金)	円	符号
		050

1 給料(給料支給日　月　日)

収入の種類	収入額	統計局記入欄
本給・本俸	円	010
地域手当		010
通勤手当		010
住宅手当		010
残業手当		010
宿直手当・日直手当		011
その他具体的に記入してください		
合計		060
(うち)口座に振り込まれた額		080

2 給料から差し引かれたもの

控除の種類	控除額	統計局記入欄
所得税	円	070
住民税		071
健康保険料・国民健康保険料		074
厚生年金保険料・国民年金保険料		073
雇用保険料		074
共済組合掛金		073
社宅費・寮費		400
その他具体的に記入してください		
合計		060

メモ

(A5判)

SAMPLE

3　給料以外の収入と控除

●貯金引き出し，借入金などの入金も収入とみなして記入してください。

日付	収入及び収入からの控除の明細	収入額（税金などが差し引かれる前の収入総額）	控除額（税金，社会保険料，財形貯蓄など）	統計局記入欄
日		円	円	
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
日				
合　計				060
（うち）口座に振り込まれた額				080

メモ

（A５判）

II　口座自動振替による支払

●59年11月の口座自動振替による支払を記入してください。

支払内訳（種類，品名等）	11月の支払額	統計局記入欄
1 電気料金（　　月分）	円	430
2 都市ガス料金（　　月分）		431
3 水道料金（　月～　月分）		440
4 電話料金（　　月分）		762
5 NHK放送受信料金（　月～　月分）		880
6 家賃（　　月分）		400
7		
8		
9		
10		
11		
12		
合　計		040

※「1～6」以外のものについては，「支払内訳」の種類，品目別に「11月の支払額」を記入してください。

メモ

III　現物（現物支給，もらい物，自家産，店の商品）

●金額は，市価で見積もって記入してください。

日付	品名，用途	1現物支給	2もらい物	3自家産	4店の商品	金額（市価見積額）	統計局記入欄
日		1	2	3	4	円	
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
日		1	2	3	4		
合　計							060

メモ

（A５判）

IV　掛け買い，月賦，クレジットカードによる購入

●品物を入手した際，必ず記入してください。また，食事代，ホテル代などをクレジットカードで支払った場合も記入してください。

●金額は，頭金や手付金の金額ではなく，購入金額の総額を記入してください。

●掛け買いや月賦の支払，頭金や手付金の支払は，ここには記入しません。（口座自動振替による支払の場合は「II 口座自動振替による支払」に，現金の場合は「V 現金支出」に記入してください。）

日付	品名，用途，支払方法	支払回数 1掛け買いまたは1括支払い	2 2～6回払い	3 7回以上	クレジットカード 1 使用した	2 使用しない	金額	統計局記入欄
日		1	2	1	2		円	
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			

日付	品名，用途，支払方法	支払回数 1掛け買いまたは1括支払い	2 2～6回払い	3 7回以上	クレジットカード 1 使用した	2 使用しない	金額	統計局記入欄
日		1	2	1	2		円	
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
日		1	2	1	2			
合　計								060

メモ

（A５判）

V　現金支出

●品名を掲げてあるもの以外は，「肉類」，「衣料」などのようにまとめて書かないで，「豚肉」，「背広」などと一つ一つ分けて記入してください。

●品名を掲げてあるものでも，贈答，見舞いなど交際用に購入した場合は，右欄に記入してください。

●交際用の支出は，品名の後にその旨を明記してください。

日

品名，用途		金額	統計局記入欄
魚介（生鮮，冷凍，塩もの，干もの）		円	170
野菜（生鮮）			240
果物（生鮮）			300
自宅外での飲食	食事代		390
	喫茶代		390
	飲酒代		390
クリーニング代			691
入浴料			890
バス代			733
たばこ代			940
新聞代			850

メモ

品名，用途	金額	統計局記入欄
	円	
本日の支出合計		060

本日の現金残高　　円

（A５判）

SAMPLE